

令和6年度 当初予算案等の概要

水道局の施策体系・当初予算案総括表

施策目標1 水の安定供給と節水型都市づくりの推進

施策目標2 安全で良質な水道水の供給

施策目標3 危機管理対策の推進

施策目標4 安定経営の持続

脱炭素社会の実現に向けたチャレンジ

令和6年度 組織編成案

1

3

5

7

9

11

12

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



水道局

水道局の施策体系

基本理念

みなさまから信頼される水道 ～安全で良質な水の安定供給～

「福岡市水道長期ビジョン2028」(平成29年2月策定)

第2次「福岡市水道中期経営計画」(令和3年3月策定)

に基づき、各施策を着実に推進します！



福岡市水道長期
ビジョン2028

水道事業運営の基本計画
(H29～R10年度)

中期経営計画
(4年ごとに策定)

長期ビジョンの実施計画
第2次 (R3～6年度)

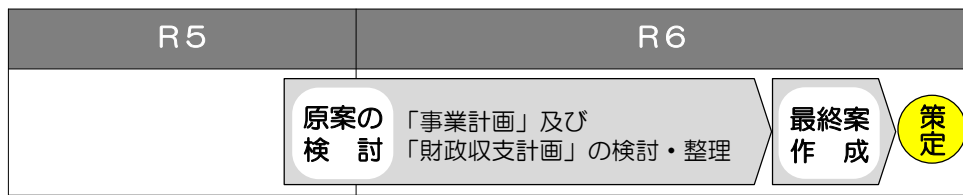
毎年度の予算・運営方針

4つの
施策目標

- 1 水の安定供給と節水型都市づくりの推進
- 2 安全で良質な水道水の供給
- 3 危機管理対策の推進
- 4 安定経営の持続

| H29 (2017) | H30 (2018) | R元 (2019) | R2 (2020) | R3 (2021) | R4 (2022) | R5 (2023) | R6 (2024) | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) |
|-----------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 福岡市水道長期ビジョン2028 | | | | | | | | | | | |
| 第1次「中期経営計画」 | | | | 第2次「中期経営計画」 | | | | 第3次「中期経営計画」 | | | |

第3次「中期経営計画」の策定




当初予算案総括表

水道局 当初予算の規模

| | 令和6年度 | 令和5年度 | 比較増減 |
|-----------|-------------|-------------|------------|
| 一般会計 | 15億 893万円 | 24億9,391万円 | △9億8,497万円 |
| 水道事業会計 | 690億4,162万円 | 673億9,651万円 | 16億4,511万円 |
| 工業用水道事業会計 | 4億3,982万円 | 9億2,158万円 | △4億8,176万円 |

主な水道事業の当初予算の概要

| | 令和6年度 | 令和5年度 | 比較増減 |
|---|-------------------|--------------------|-------------------|
| 施策目標 1 水の安定供給と節水型都市づくりの推進 | 203億 114万円 | 192億9,090万円 | 10億1,025万円 |
| ア 水道施設の維持・更新 | 192億4,064万円 | 182億7,354万円 | 9億6,710万円 |
| ● 配水管の整備 ● 水源・浄水場の整備 ● 浄水場の再編 | | | |
| イ 水の有効利用 | 10億6,050万円 | 10億1,735万円 | 4,315万円 |
| ● 配水調整システムの整備 ● 漏水防止調査 ● 給水管の漏水対策 ● 「水をたいせつに」広報の推進 | | | |
| 施策目標 2 安全で良質な水道水の供給 | 1億2,871万円 | 8,356万円 | 4,514万円 |
| ア 水源かん養機能の向上と 水源地域・流域との連携・協力 | 5,772万円 | 3,191万円 | 2,582万円 |
| ● 水源かん養林の整備 ● 水源地域・流域との交流 | | | |
| イ 水質管理の充実 | 6,852万円 | 4,934万円 | 1,918万円 |
| ● 水質検査の充実 ● 福岡市独自の水質目標による水質管理 | | | |
| ウ 給水栓における水質保持 | 246万円 | 232万円 | 15万円 |
| ● 小規模貯水槽の適正管理の啓発 ● 直結式給水の普及促進 | | | |
| 施策目標 3 危機管理対策の推進 | 6億7,090万円 | 5億9,412万円 | 7,678万円 |
| ア 地震等災害対策の推進 | 4億7,322万円 | 5億 222万円 | △2,900万円 |
| ● 耐震ネットワーク工事の推進 ● 重要施設の耐水化 | | | |
| イ 事故・テロ等対策の推進 | 1億4,513万円 | 7,984万円 | 6,530万円 |
| ● 水道施設のセキュリティの確保 ● 水道原水の監視 | | | |
| ウ 危機管理体制等の充実 | 5,254万円 | 1,206万円 | 4,048万円 |
| ● 危機管理対応の充実 ● 災害応急体制の充実 | | | |
| 施策目標 4 安定経営の持続 | 2億 666万円 | 6億7,076万円 | △4億6,410万円 |
| ア お客さまとのコミュニケーションの推進と サービスの向上 | 5,315万円 | 7,193万円 | △1,879万円 |
| ● 積極的な情報提供 ● ICTを活用したサービスの向上 | | | |
| イ 経営の効率化 | 2,007万円 | 5億 996万円 | △4億8,989万円 |
| ● 水道ICTの推進 | | | |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 70%;"> <p>柱1 事業運営のスマート化 ～最小の経費で最大の効果を実現～</p> <p>柱2 アセットマネジメントの推進 ～維持管理や施工管理を効率化～</p> <p>柱3 お客さまサービスの向上 ～お客さまの利便性や満足度を向上～</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;">  <p>水道ICT</p> </div> </div> | | | |
| ウ 人材育成の推進 | 2,518万円 | 2,298万円 | 220万円 |
| ● 技術の継承等による人材育成 ● 国際貢献活動 | | | |
| エ 環境に配慮した事業運営 | 1億 827万円 | 6,590万円 | 4,237万円 |
| ● 脱炭素社会の実現に向けたチャレンジ | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">● 再生可能エネルギー由来電力の調達 <li style="width: 50%;">● 太陽光発電の導入 <li style="width: 50%;">● 小水力発電の導入 <li style="width: 50%;">● デマンドレスポンスの実施 <li style="width: 50%;">● 電気自動車等の導入 <li style="width: 50%;">● 給水スポットの設置 | | | |

※ 万円未満を四捨五入しており計算が一致しない場合がある。

(1) 配水管の整備

(予算：119億1,413万円)

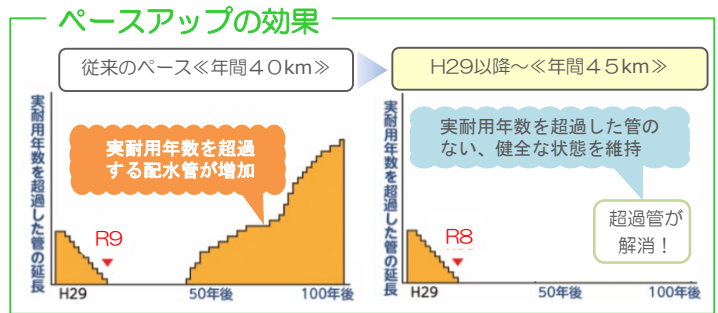
約4,100kmに及ぶ配水管について、実質的な耐用年数内に順次更新ができるよう計画的に更新工事を推進します。

《令和6年度 of 取組み》

- ◇ 更新工事 44.3km
- ◇ 新設工事 6.1km

Point

- ・ 年間約45kmの配水管を更新し、令和8年度末までに実耐用年数超過管を解消
- ・ 配水管の整備の際には、全て地震に強い耐震管を使用



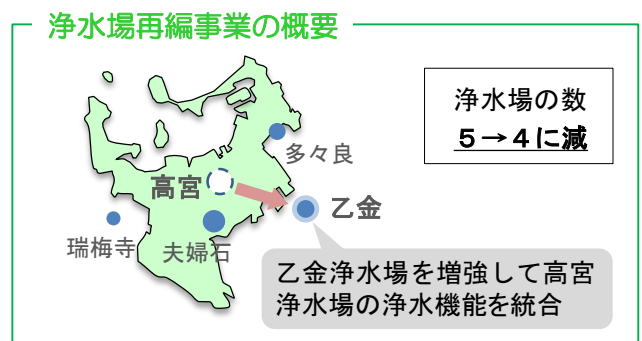
(2) 浄水場の再編

(予算：48億3,360万円)

高宮浄水場の浄水機能を乙金浄水場に統合します。高宮浄水場は、新たに緊急時給水拠点機能を持つ配水場として再整備します。

《令和6年度 of 取組み》

- ◇ 乙金浄水場の増強整備
- ◇ 高宮系送水管の整備 (災害時の貯留機能を併せ持つ送水管)



(3) 配水調整システムの整備

(予算：1億9,940万円)

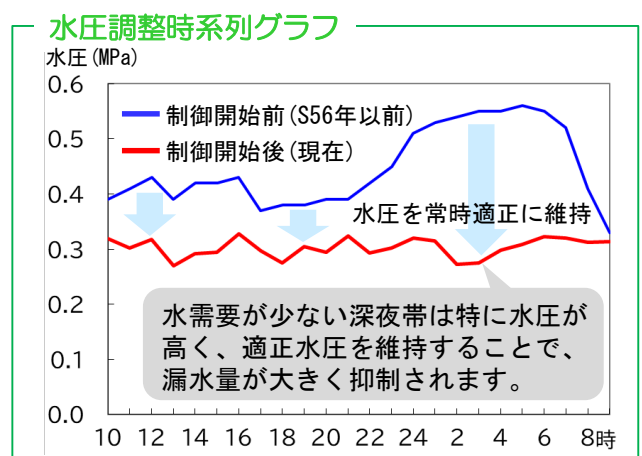
水管理センターで運用する配水調整システムの機能を適正に維持するため、市内に約300箇所設置している遠方監視制御装置を計画的に更新します。

《令和6年度 of 取組み》

- ◇ 遠方監視制御装置の更新 13箇所

Point (配水調整システムの機能・効果)

- ・ 各浄水場間の流量調整 (相互融通)
- ・ 配水管異常時の早期発見と配水ルート of 迅速な変更
- ・ 水圧調整による漏水量の抑制



(4) 漏水防止調査

(予算：2億3,337万円)

公道部に埋設された配水管と給水管について、「第18次漏水防止調査計画」(令和3～6年度)に基づく計画的な漏水調査を実施し、漏水を発見した場合は速やかに修理を行います。

《令和6年度 of 取組み》

- ◇ 漏水調査 (計画調査延長: 2,960km/年) の実施



(1) 水源かん養林の整備

(予算：5,569万円)

水道局が所有する水源かん養林の機能向上を図るため、計画的な間伐等の整備や、スギやヒノキの人工林を主伐して、広葉樹等の苗木を植樹します。

また、倒木事故を未然に防ぐため、マルチスペクトルカメラを搭載したドローンの活用などによる効率的な点検を実施します。

《令和6年度の取組み》

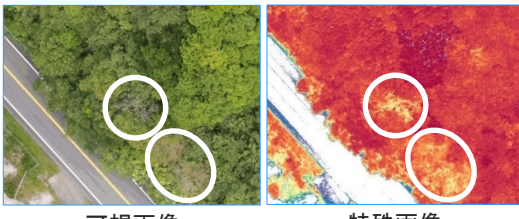
- ◇ 水源かん養林のスギ・ヒノキの間伐、伐竹等 57ha
- ◇ **新規** 水源かん養林のスギ・ヒノキの主伐、広葉樹苗木の植樹 3ha
- ◇ 市外関連ダム周辺の水源かん養林の整備支援
- ◇ 福岡市水源の森づくり共働事業

Point

・計画的な間伐に加え、新規の主伐事業により、水源かん養機能の向上をさらに促進 ⇒ **花粉発生源対策**にも効果的

ドローンによる上空からの点検

水道ICT



- ・枯れ木の位置を座標で特定
- ・現地調査で、樹木の状態を詳細確認



市民との共働による植樹活動



(2) 水質管理の充実

(予算：6,852万円)

安全でおいしい水道水をじゃ口までお届けするため、市内要所に設置した連続水質監視装置で水質を常時監視し、水道水の残留塩素濃度をきめ細かに調整するなど、水質管理の徹底に取り組みます。

《令和6年度の取組み》

- ◇ 水質検査機器の更新
- ◇ 水質検査計画の策定
- ◇ 国の水質基準等よりも厳しい独自の水質目標による水質管理

Point

・水道G L P※に基づく精度の高い水質検査の実施

※ 水質検査の信頼性などを第三者機関が客観的に判断・評価し、認定する制度のこと

徹底した水質検査

200項目以上の水質検査

国の「水質基準」
についての検査

かび臭、細菌、
トリハロメタンなど
51項目

福岡市独自の検査

農薬類など
150項目以上

(3) 給水栓における水質保持

(予算：246万円)

お客さまに水道水を安心してご利用いただくため、小規模貯水槽（有効容量10m³以下）の設置者に対して、管理に関する啓発資料を送付し、清掃や点検の実施状況の確認を行うとともに、未改善施設については、改善状況を確認し、必要な指導を行います。

また、「直結給水相談窓口」での技術的アドバイスや、関係団体と連携した広報活動等により、直結式給水の普及を促進します。

《令和6年度の取組み》

- ◇ 小規模貯水槽の適正管理の啓発
 - ・啓発資料の送付 4,500件
 - ・未改善施設の状況確認、指導
- ◇ 直結式給水の普及促進
 - ・貯水槽設置者への情報提供
 - ・直結相談受付及び現地でのアドバイス
 - ・関係団体との連携による広報活動

貯水槽の適正管理の啓発

貯水槽の管理について、お客さまによりわかりやすく説明したパンフレットや、貯水槽の点検方法に関する動画を使って、広報・啓発に努めています。



パンフレット
や動画は、
福岡市HP
に掲載



安全でおいしい水道水プロジェクト

福岡市水道局では、「安全でおいしい水道水プロジェクト」を策定しています。

安全でおいしい水道水を「つくる」「届ける」「PRする」の3つの基本方針のもと、様々な施策を推進し、お客さまに、より安全で良質な水道水を供給できるように取り組んでいます。

つくる

安全でおいしい水道水を
つくります

《取組み》

- 水源かん養林の整備
- 水道原水の監視
- 水質検査の充実
- **福岡市独自の水質目標による水質管理**

国の基準等より厳しい福岡市独自の水質目標の例

| | | | |
|-------|-------|-----------------------------------|-------------------------|
| 残留塩素 | 国の基準等 | 0.1mg/L以上 | 1.0mg/L以下 |
| | 市の目標値 | 0.3mg/L以上 | 0.5mg/L以下 カルキ臭抑制 |
| カビ臭物質 | 国の基準 | 2物質 それぞれ0.00001mg/L以下 | |
| | 市の目標値 | 2物質合計で0.000005mg/L以下 さらに抑制 | |

2物質:ジェオスミン及び2-メチルイソボルネオール

届ける

安全でおいしい水道水を
そのままじゃ口まで
届けます

《取組み》

- **古くなった水道管の計画的な取替え**
- 小規模貯水槽の適正管理の啓発
- 直結式給水の普及促進

配水管の整備



実耐用年数を超過した管(R5末の残延長:108km)の更新を、令和8年度末までに全て完了します。

PRする

安全でおいしい水道水を
積極的に
PRします

《取組み》

- 積極的な情報提供
- **給水スポットの設置**

福岡市動物園に設置した給水スポット



(1) 耐震ネットワーク工事の推進 **R6年度事業完了** (予算：4億5,082万円)

震災時でも水道水を届けられるよう、「福岡市地域防災計画」で指定された収容避難所や救急告示病院など、水道局における重要給水施設414施設のうち、平成19年度末で耐震化されていない256施設の給水ルート（配水管）を優先的に耐震化していきます。

《令和6年度の取組み》

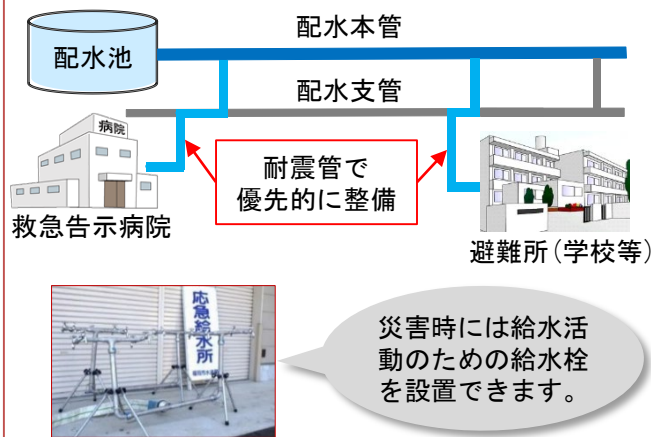
- ◇ 収容避難所などの対象施設への管路を耐震化 7施設

Point

完了

・令和6年度末までに、対象256施設の給水ルートの耐震化を全て完了

耐震ネットワーク工事の概要



(2) 重要施設の耐水化 (予算：2,240万円)

洪水や高潮浸水、土砂災害などの災害発生時においても、市民生活等への影響を最小限にとどめるため、浄水場や取水場などの重要な水道施設や災害対策の拠点である水道局本庁舎について、耐水化のための対策強化を図ります。

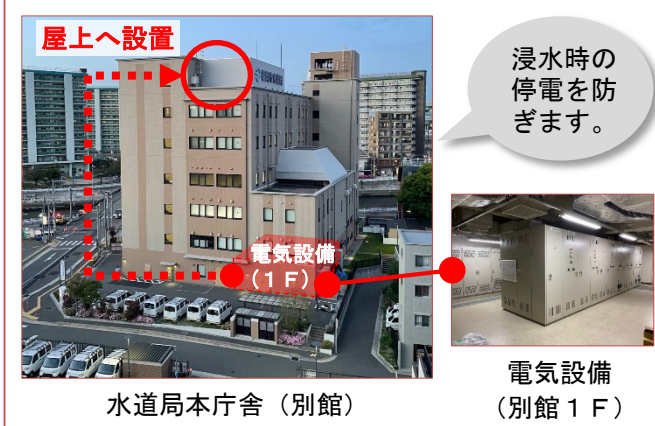
《令和6年度の取組み》

- ◇ 水道局本庁舎電気設備移設工事の設計
- ◇ 夫婦石浄水場土石流対策工事の設計等

Point

・近年の気候変動を踏まえ、対策完了を2年前倒しし、令和10年度末までに、重要拠点施設5施設の耐水化完了を目指す

水道局本庁舎の電源喪失対策



(3) 水道原水の監視 (予算：9,904万円)

水道原水への油混入等による水質事故を未然に防止するため、取水場や浄水場等に設置した水質計器により、24時間体制で水道原水の水質監視を行います。

《令和6年度の取組み》

- ◇ 番托取水場かび臭物質自動計測装置の設置
- ◇ 油検知器の保守点検 等

Point

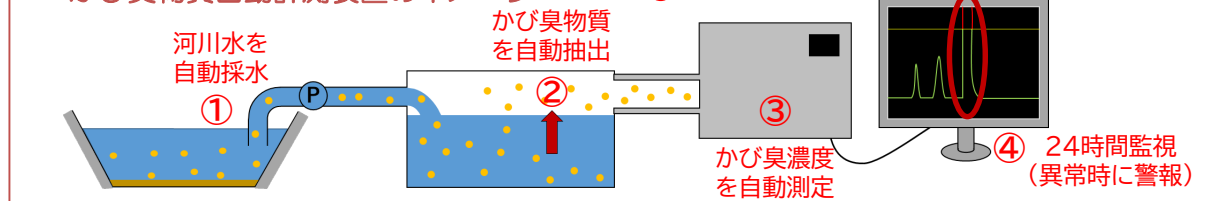
完了

・令和5年度に着手した番托取水場への「かび臭物質自動計測装置」の新設は、令和6年度に設置を完了

かび臭物質を24時間体制で監視します。



かび臭物質自動計測装置のイメージ



(4) 危機管理体制等の充実

(予算：5,254万円)

大規模な災害や事故の発生により、水道施設に多大な被害が生じた場合においても、市民生活等への影響を最小限にとどめるため、研修や実践的な訓練などを実施するとともに、広域的な連携の強化など災害時応急体制の充実に取り組めます。

《令和6年度の取組み》

- ◇ 日本水道協会九州地方支部 合同防災訓練の実施

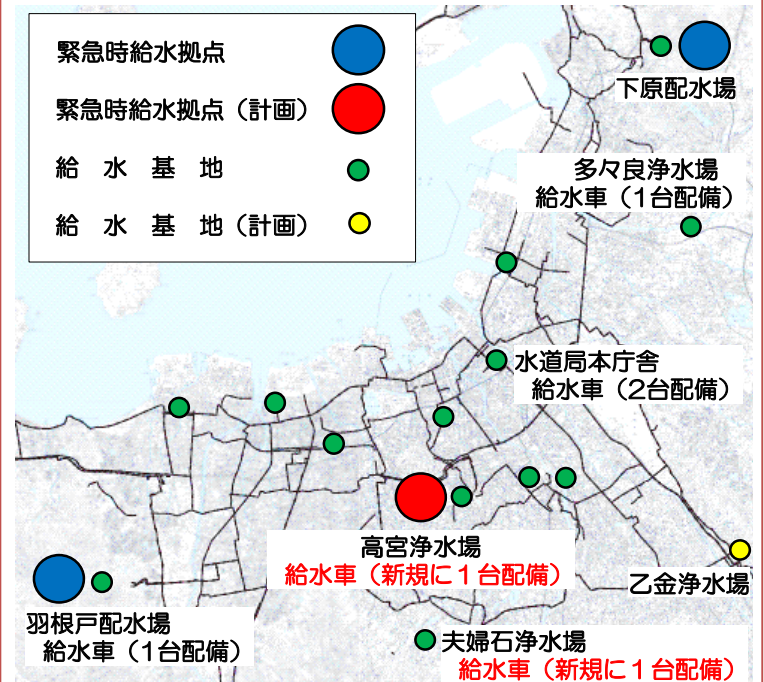
拡充 ◇ 給水車の追加配備 2台
(4台配備→6台配備に増強)

拡充 ◇ 災害活動装備品等の充実

Point

- ・ 応急給水活動に重要な役割を果たす給水車を追加配備し、応急給水体制を強化
- ・ 被災した他の水道事業体をより迅速に支援できるように、応急給水や災害復旧活動に必要な備品や機器等を充実

緊急時給水拠点・給水基地の位置図

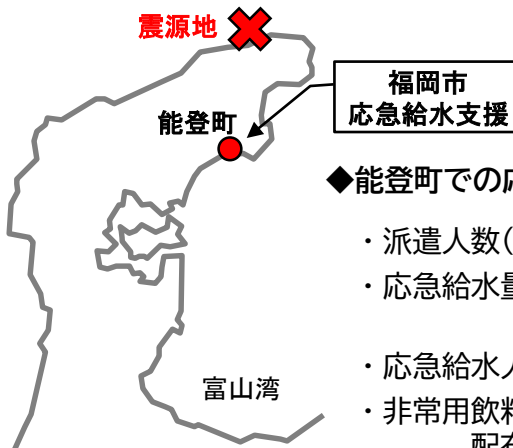


給水基地(水道局本庁舎)と給水車

令和6年能登半島地震に伴う石川県能登町への応急給水隊派遣

◆ 応急給水の概要

令和6年1月1日の石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震により、大規模な断水が発生した石川県能登町を支援するため、水道局職員及び給水車等を派遣し、1月6日から応急給水活動を実施



◆ 能登町役場小木支所での応急給水活動



非常用飲料水袋(6L)

◆ 能登町での応急給水活動(2月7日時点)

- ・ 派遣人数(延べ) : 244名
- ・ 応急給水量(合計) : 408m³
(給水車247台分)
- ・ 応急給水人数(合計) : 約8,590名
- ・ 非常用飲料水袋 配布数(合計) : 673袋

◆ 給水車(1.65m³)への注水



(1) お客さまとのコミュニケーションの推進とサービスの向上

(予算：5,315万円)

広報紙やホームページ、ソーシャルメディアなど様々な広報媒体、各種イベントを通じて、お客さまが必要としている情報を積極的に提供することにより、水道に関する疑問や不安の解消に努めます。

《令和6年度の取組み》

- ◇ 広報紙「みずだより」やパンフレットの発行
- ◇ こども水道教室や職業体験の実施 等

Point

『令和6年1月4日 新サービス開始』

- ・水道料金系システムの刷新に伴い、水道の利用状況をグラフで確認できるサービスや、水道料金等のPay払いなどの新サービスを開始
- ・「ご使用水量等のお知らせ」に音声コード（ユニボイス）※を導入
※ 詳細は、10ページ下段を参照

水道局が実施する様々な広報

こども水道教室

子どもたちに、福岡市水道の歴史や、水道水ができるまでの仕組み、水道水の安全性などを知ってもらい、「じゃ口の向こう側への理解」を深めてもらうため、市内の小学4年生を対象に、出前授業を実施



福岡市水道局
公式アンバサダー



なかじまこうじ
「中島 浩二 氏」

こども職業体験

未来を担う子どもたちが、「水道の仕事を直に体験」する機会を創出



水道管の接合



漏水調査



水圧の調整

(2) 経営の効率化

(予算：2,007万円)

水道事業を取り巻く環境の変化に柔軟に適応し、経営の効率化を図るため、ICT技術を活用した水道施設の維持管理等の検討・検証を行うなど、水道ICTの取組みを積極的に推進します。

《令和6年度の取組み》 **水道ICT**

- 新規** ◇ より効率的・効果的な「漏水防止システム」の構築（再掲）
- ・人工衛星画像を活用した水道管漏水調査（令和6年度実装）
 - ・IoTセンサ等を活用した水道管漏水調査（令和6年度実装）
 - ・AIを活用した水道管劣化予測（令和6年度から予測結果を活用）
- ◇ 窓口対応のオンライン化
- ・地下埋設物確認調査オンラインサービス（令和6年1月開始）
 - ・インターネットを利用した水道管理設状況確認サービス（令和6年度中に開始予定）
- 新規**

(3) 国際貢献活動

(予算：432万円)

節水型都市づくりを通じて培ってきた水道技術を活かして、JICA（独立行政法人国際協力機構）等と連携した国際貢献活動を推進します。活動を通じて、水道局職員の技術や知識の向上を図り、広い視野を持った人材を育成します。

《令和6年度の取組み》

- ◇ JICA等と連携した開発途上国への技術協力（職員派遣による現地指導や海外研修員の受入等）

水道局の国際貢献活動



現地での技術指導



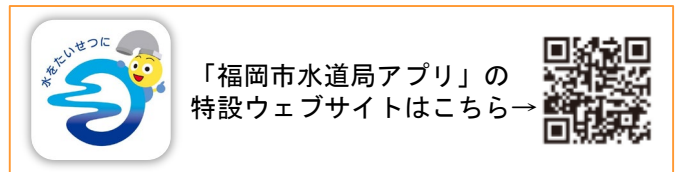
水道技術研修所での受入研修

「福岡市水道局アプリ」の開設 令和6年1月サービス開始

アプリで利用可能なサービス

- ① 水道の使用開始・中止手続き
スマホで簡単に手続きできます。
- ② 水道料金・使用水量の確認
過去2年間の水道料金・使用水量をグラフで分かりやすく確認できます。
- ③ 各種通知機能で水道局からのお知らせを確認
メーター検針後の水道料金・使用水量や、冬の水道管の寒波対策などをプッシュ型でお知らせします。
- ④ お支払方法の手続き
口座振替やクレジットカード継続払いなどの申込み・変更が可能です。
- ⑤ スマートフォン決済でのお支払い※
水道局アプリに届く請求データから、そのままPay払いができます。

※他にも、納付書のバーコードをスマホのPayPay、LINE Pay等のアプリで読み込んで支払うPay払いも開始



「ご使用水量等のお知らせ」に音声コード（ユニボイス）を導入 令和6年1月サービス開始

音声コード(ユニボイス)

音声コード（ユニボイス）は、文字情報を二次元コードに変換したもので、専用のアプリを使ってスマートフォンのカメラをかざすと、その内容を音声で聞くことができ、視覚障がいのある方だけでなく、小さい文字が見えづらい方へも情報を届けることができます。

水道料金系システムの刷新に合わせて、様式を変更

音声コード（ユニボイス）の二次元コード

| | | | |
|---|-------------------|------------------|-------------|
| ご使用水量等のお知らせ 令和6年1月 検針分 | | 発行日: 令和6年1月15日 | |
| お客さま番号 1-0-000001-0-10 | | お客さま名 福水 フク 様 | |
| 今回ご使用水量 | 今回 指針 | 今回ご使用日数 | 前回検針日 |
| 22 m ³ | 758 | 61 | 11月15日 |
| | (-) 前回指針 736 | 日間 | 今回検針日 |
| | (+) 取替水量 0 | | 1月15日 |
| 今回ご請求金額 | 水道料金(円) | 2,585 | 10%対象 (235) |
| 4,877 | 下水道使用料等(円) | 2,292 | 10%対象 (208) |
| (443) | うち下水(税抜) | 2,084 | |
| | うち再生水(税抜) | 0 | |
| 振替日・納期限 | 令和6年2月8日 | お支払い方法 | 口座振替 |
| | | 発行日時点でのお支払い方法です。 | |
| 前回ご使用水量 | 20 m ³ | 口径 | 13 mm |
| 昨年同月ご使用水量 | 23 m ³ | 用途 | 家事用 |
| 戸数換算(共同住宅等)の場合の料金対象戸数等 | 再 | 今回指針 | **** |
| 入居戸数 | 13mm | (-) 前回指針 | **** |
| 事業場数 | 20mm | 生 | **** |
| 0 | 25mm | (+) 取替水量 | **** |
| 0 | 40mm | 今回ご使用水量 | **** |
| 0 | 50mm | | |
| 0 | 0 | | |
| お問い合わせ先 営業所 | TEL: | 検針員: | |
| お問い合わせなどは営業時間内(月曜日~金曜日午前9時~午後5時)にお願いします。メーターの検針は2か月ごとに行います。 | | | |
| 福岡市水道局 福岡市水道事業管理者 登録番号 T 6800020000075 | | | |

水道料金等領収書
(口座振替・自動払込用)

氏名 福水 フク 様

令和6年1月検針分 振替日 12月8日

前回検針日 9月15日 今回検針日 11月15日

お客さま番号 1-0-000001-0-10

ご使用水量 20 m³

水道料金(円) 2,244

10%対象 (204)

下水道使用料等(円) 1,958

10%対象 (178)

うち下水(税抜) 1,780

うち再生水(税抜) 0

合計(円) 4,202

(382)

上記のとおり領収しました。

福岡市水道事業管理者

音声コードの位置を指で触ってお分かりいただけるように、用紙の右下に半円の切り欠き加工を施しています。

(4) 環境に配慮した事業運営

脱炭素社会の実現に向けたチャレンジ



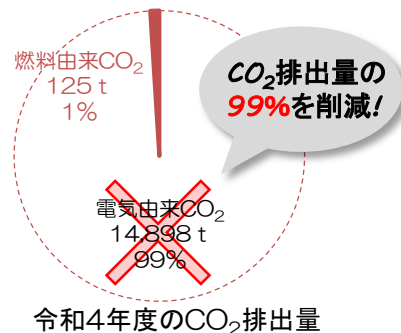
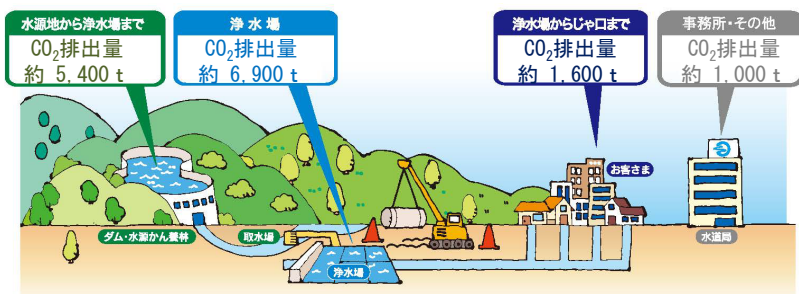
① 再生可能エネルギー由来電力の調達

(予算※：8,661万円)

※ 再生可能エネルギー由来電力の調達にかかる追加予算分

浄水場や庁舎等の水道施設におけるCO₂排出量の99%は、電力使用によるものです。水道局では、脱炭素社会の実現に寄与するため、令和4年度より水道施設で使用する電力は、再生可能エネルギー由来電力を調達しています。

各施設における電気由来CO₂排出量



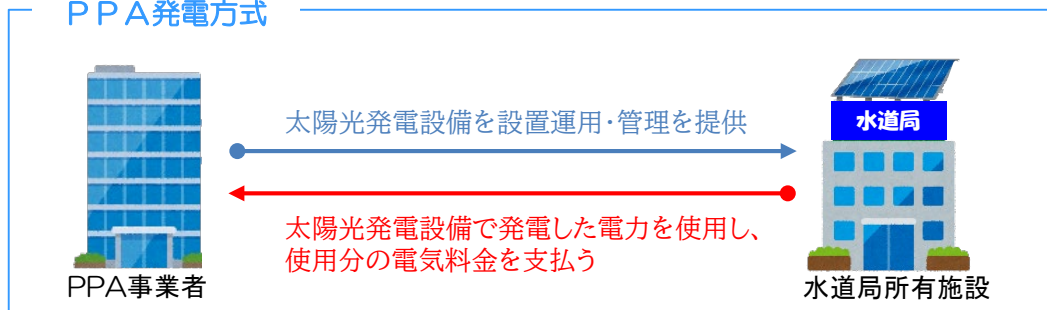
令和4年度のCO₂排出量

② 太陽光発電の導入

自家消費を主目的とした、初期投資が不要なPPA※方式を活用し、太陽光発電を導入拡大します。

※ PPA：「Power Purchase Agreement」の略で、発電事業者が施設の屋上等に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、そこで発電された電気を水道局に供給する仕組み

PPA発電方式



《これまでの導入状況》

◇ 直営方式により導入

| 導入施設 | 計画発電量 | 稼働開始 |
|--------|-----------|-------|
| 夫婦石浄水場 | 62千 kWh/年 | 平成23年 |
| 水道局本庁舎 | 2千 kWh/年 | 平成25年 |

◇ PPA方式により導入

| 導入施設 | 計画発電量 | 稼働開始 |
|--------|------------|----------|
| 多々良浄水場 | 281千 kWh/年 | 令和6年(予定) |
| 多々良取水場 | 94千 kWh/年 | 令和6年(予定) |

《令和6年度の取組み》

◇ 夫婦石浄水場、室見取水場、羽根戸送水ポンプ場へPPA方式で導入（R7完了予定）



令和6年度 組織編成案

変更

| 令和5年度(現行) | | 令和6年度(案) | |
|-----------|-----|----------|-----|
| 水道事業管理者 | | 水道事業管理者 | |
| 理事 | 478 | 理事 | 478 |
| 総務部 | 93 | 総務部 | 91 |
| 総務課 | 25 | 総務課 | 25 |
| 課長 | | 課長 | |
| ※給与担当 | | ※給与担当 | |
| 経営企画課 | 7 | 経営企画課 | 7 |
| 経理課 | 14 | 経理課 | 14 |
| 契約課 | 9 | 契約課 | 9 |
| 営業企画課 | 18 | 営業企画課 | 16 |
| 営業管理課 | 8 | 営業管理課 | 8 |
| 博多営業所 | 11 | 博多営業所 | 11 |
| 計画部 | 29 | 計画部 | 30 |
| 流域連携課 | 7 | 流域連携課 | 7 |
| 計画課 | 8 | 計画課 | 9 |
| 技術管理課 | 13 | 技術管理課 | 13 |
| 浄水部 | 189 | 浄水部 | 190 |
| 浄水調整課 | 10 | 浄水調整課 | 10 |
| 水管理課 | 16 | 水管理課 | 16 |
| 浄水施設課 | 21 | 浄水施設課 | 21 |
| 設備課 | 19 | 設備課 | 20 |
| 水道水質センター | 15 | 水道水質センター | 15 |
| 乙金浄水場 | 20 | 乙金浄水場 | 20 |
| 多々良浄水場 | 21 | 多々良浄水場 | 21 |
| 高宮浄水場 | 25 | 高宮浄水場 | 25 |
| 夫婦石浄水場 | 23 | 夫婦石浄水場 | 23 |
| 瑞梅寺浄水場 | 18 | 瑞梅寺浄水場 | 18 |
| 保全部 | 74 | 保全部 | 74 |
| 保全調整課 | 11 | 保全調整課 | 11 |
| 保全課 | 24 | 保全課 | 24 |
| 管修理課 | 22 | 管修理課 | 22 |
| 節水推進課 | 16 | 節水推進課 | 16 |
| 配水部 | 92 | 配水部 | 92 |
| 整備推進課 | 13 | 整備推進課 | 13 |
| 東部管整備課 | 29 | 東部管整備課 | 29 |
| 中部管整備課 | 23 | 中部管整備課 | 23 |
| 西部管整備課 | 26 | 西部管整備課 | 26 |